

短い休暇

について



数日間休暇が取れたので太陽の光を浴びたい、あるいは新しい場所を探検したい、そのいずれが理由であっても、短い休暇を過ごすための真っ当な理由は必ずあるものです。

数日間を過ごすなら、リスボン ([Lisboa](#)) またはポルト ([Porto](#)) をお勧めします。ヨーロッパのどこからでも短時間で行くことができ、また気軽に観光でき、観光地や美味しい料理が豊富で、たくさんのエンターテインメントも楽しめます。どちらも川沿いにあるということから、特別な雰囲気を持っています。光が驚くような色彩を帯びる秋または春の穏やかな気候のときは特に、足を延ばす価値があります。



From Portas do Sol, Lisboa ©Turismo de Lisboa

ポルトガルで短い時間しか取れない場合でも、ポルトガル人の歴史や遺産について詳しく知るために、あるいは自然の中で散歩して、保護区の澄んだ空気に浸るために他の場所を簡単に訪れることができます。



Porto © gurl515

ポルトにいる方なら誰でも、ブラガ ([Braga](#)) やギマラインス ([Guimarães](#)) の都市 (後者は世界遺産都市です)、ジェレス国立公園 (Parque Nacional do [Gerês](#))、アロウカ・ジオパーク ([Arouca Geopark](#))、さらにドウロ川 ([Douro](#)) は是非旅行プランの中に入れてください。リスボンにいる場合には、シントラ ([Sintra](#)) の世界遺産、エストリル海岸 ([Costa do Estoril](#))、そしてテージョ川 ([Tejo](#)) の自然公園、サド川 ([Sado](#)) の河口はすべて近くにあります。サド川沿いには、アラビダ国立公園 ([Parque Natural da Arrábida](#)) とパルメラ (Palmela)、セジンプラ ([Sesimbra](#))、セトゥーバル (Setúbal) もあります。これらの場所からは、海を臨む美しい風景を楽しめます。少し南へ、わずか1時間ほど車で移動すると、もう1つの世界遺産都市、エヴォラ ([Évora](#)) があります。首都の北、オビドス ([Óbidos](#)) の中世の城壁の街を少し過ぎたところにあるアルコバッサ ([Alcobaca](#)) とバターリャ ([Batalha](#)) の修道院も同様です。



Douro Valley ©Porto Convention & Visitors Bureau

これらは、いつもとは少し違う休暇日を過ごしたり、ポルトガルの文化と風景について少し学ぶために足を伸ばすことのできるお勧めの場所のほんの一例です。